

# 井戸端 市民通信

月刊

読者のみなさんのページです。17ページに掲載している広報クイズの答えと一緒に、気ままなひとこと、ちょっと言いたいひとことを、お待ちしております。

## 読者の伝言板



明徳館の帰り道に、通町で信号待ちをしていると、道の向こうから「いいよ、いいよ」という声。待っていたのは白杖を持った私だけだったので、早速横断し始めました。ほっとしながら渡っていると、「OK、OK。ガンバツテクダサイ」と言いながら、私の手を引いてリードしてくれた人がいました。話し方で、すぐ外国の青年だと分かりました。その交差点は、視覚障害者にはとても怖いところで、いつも誰か渡る人が来るまで待っています。それだけに、いち早く大きな声で、信号が青であることを知らせてくれた彼に、心がすっかり洗われたさわやかな昼下がりでした(熊谷幸二郎さん 79歳・八橋)

読み聞かせサポーターとして幼稚園に出かけました。天使のような清らかな目。静かに本の内容にくぎづけになっている未来ある子どもたち。このようにしてお手伝いできることに深く感謝の一日でした(華林さん 61歳・新屋)

お隣の三歳の女の子から「おばあちゃん、食べてー!」と二本のさつまいもをいただきます。幼稚園のいも掘りだったそうです。かわいいお手から受け取り、私の顔はゆるみっぱなしでした(地主京子さん 77歳・御野場)

毎年、胸部集団検診を受けていますが、今までは異常があつたときだけ、お知らせが来ると思っていたので、外出から帰って「検診結果在中」とかかれた封筒が届いていたのにビックリ。早速開けてみると「異常は認められません」の一言で安心しました。来年も検診を受けようと思つています(須田恵子さん 56歳・横森)

今年度から、胸部検診を受けた40歳〜64歳のかたには、異常の有無にかかわらず、全員に検診結果を通知しています。65歳以上のかたには、異常のある場合だけ通知しています。

在宅子育てサポートのクーポン券は、もう子どもが小学

## 地域の話 おしえて!!

このコーナーでは、町内や地域のいろいろな話題を紹介していきます。耳よりのニュースがありましたら、広報課までお知らせください。

tel(866)2034 FAX(866)2287

### 牛島地区で園児と高校生がお年寄り宅を訪問 温かい“おまじない”今年も効きそう

「おじいちゃん、おばあちゃん、かぜひかないでね!」...「ありがとね」

10月21日、牛島地区で行われた“友愛訪問”での一コマ。

牛島地区民生児童委員協議会では、牛島保育所の子どもたちと一緒に、安否確認をかねて、地域のひとり暮らしのお年寄り宅を毎年10月に訪問しています。

この日は、保育所の呼びかけで秋田南高校の生徒9人も同行。元気でかわいい訪問者たちに、おじ

いちゃん、おばあちゃんも「自分の孫が来たみたい」と目を細めます。

牛島地区民児協の伊藤愼一会長は、「牛島地区で、65歳以上のひとり暮らしは200軒を数えます。友愛訪問が始まって15年ほどになりますが、みんなこの日を待ち望んでいます」と笑顔で話してくれました。

ちなみに、お年寄りへのお土産は、お菓子和ティッシュペーパー、それに文頭の一言。寒い冬も元気に過ごせる、温かい“おまじない”

が、今年もよ〜く効きそうです。



おばあちゃん、いつまでも元気でね!



# おしゃべりかわらばん



魅せました！岩中の心意気

岩見三内中は今回、全校生徒の合唱で初参加しました。すごく緊張しましたが、一丸となって発表できました。ほかの中学校の発表もすごかったですね。来年は、よりインパクトのあるものをやりたいです。

中学校文化フェスティバルに参加した佐藤宏祐くん(岩見三内中2年)

## 雨の森も大好き！

雨になっちゃって、最初残念に思ったけど、花や葉についたしずくがきれいだったし、紅葉の赤や黄色も鮮やかに見えて、来て良かったです。雨の森に出かけるなんて普段できないので、良い体験ができました。



秋のまんならめもりーで、紅葉狩りをした加藤愛深(まなみ)さん(広面小5年)



## 今度は一緒に作ろうね

炊きたてご飯と小麦粉で、五平餅を作りました。わざわざ買いに行かなくても、家にある材料で気軽に作るのがいいですね。みそだれに入れたごまが香ばしくておいしかったです。聖菜もいっぱい食べましたよ。

寺内保育所の作ろうかたんおやつに参加した利部梢さんと聖菜ちゃん(下北手)

## とろろ飯が元気の源

今年も福寿会恒例のとろろ飯会を開きました。これを食べるのを1年間みんなが楽しみにしているんです。女米木のとろろは、特別おいしいんですよ。これでまた1年間、健康で頑張れます。(詳しくは10ページに)



とろろ飯会を行った女米木老人クラブ福寿会会長の安藤恭悦さん(雄和)

## 笑顔に会えてよかった

牛島保育所の子どもたちと地域のお年寄りの家を訪問しました。訪問先では涙ぐむおばあちゃんもいたけど、みんな笑顔で迎えてくれて、こっちまでうれしくなりました。授業では学べないことを体験できてよかったです。



牛島地区の友愛訪問に参加した秋元創太さん(秋田南高校2年)



10月30日、文化会館で行われた中学校文化フェスティバル



校と幼稚園なのでもらえませんが、男鹿へのバスツアーなどうらやましいなあと思います(船木伸子さん 37歳・旭南)

久々に県外への一泊旅行を計画。ドライブをしながら発見するお店でおいしいものを食べるのが、今から楽しみ！(くま太郎さん 29歳・手形)

定年になって毎日妻と二人で平凡に暮らしていますが、健康のため散歩を欠かさず行っています。これからの人生、生ある限り細々と、妻と共に歩んで行きたいです(クマタカさん 61歳・桜)

係からひとこと

みなさん、市民リポーターが登場する広報テレビ番組はご覧になりましたか。

市民リポーターは広報番組の自主制作五十周年を記念した企画で、十五人の応募があり、これまで十三人に出演いただきました。三月までに全員に出演してもらう予定です。

視聴者からは「番組がやわらかくなって親近感が増した」、リポーターからは「制作の裏側が見れて番組に愛着がわいた」と評判は上々。制作している私たちも、市民リポーターの目線からいろいろ助言をいただき、新しい発見の中で楽しく番組作りをさせてもらっています。まだまだ登場する市民リポーターをお見逃しなく！(渡邊)

## 広報クイズ



「とろろ飯、うめがった～」

### 10月16日号の当選者

前回のクイズの答えは、問1が「峯谷」峡、問2が「16」万頭でした。全問正解176通(応募総数178通)の中から、次の20のかたに図書カード(10人)とスギッチ携帯電話ストラップ(10人)をお送りします。

- = 敬称略 =
- 図書カード▶ 安藤徳悦(牛島) 工藤愛子(添川) 佐々木亮子(雄和) 佐藤兼三郎(外旭川) 進藤キサ子(土崎) 高島典子(新屋) 高原直美(山王) 富岡光二(外旭川) 湊悦子(外旭川) メグ(旭南)
- ストラップ▶ アッシーです(濁川) 伊藤博(添川) 伊藤ヨシ子(河辺) 大住のヨーヨー(大住) 貝田真(寺内) 柏谷美穂(雄和) 佐藤路子(新屋) 佐藤隆子(楢山) 中田哲夫(土崎) 三浦洋子(千秋)

11月の広報クイズは17ページです。よろしく!!

広報クイズの当選者は、毎回、市政記者室の記者のかたに厳正に抽選してもらっています(広報課)